

# 公式LINEを活用したDX人材育成事業【加美町】

個別事業費	1,373 千円
交付金額	891 千円

## 地域の実情と課題

- ・女性の労働力率が全国平均より1.3ポイント低い。
- ・デジタル技術や情報発信スキルを活用できる人材の育成が進んでいない。
- ・子育て中の女性は、在宅ワークや副業、スキルアップに関心がある。

## 事業の特徴

- ・講座の日程を土曜日の午前とし、オンライン受講が可能な体制も整え、子育て中の女性が参加しやすいように工夫した。
- ・公式LINEの機能を拡張するマーケティングツールを開発した企業を講師に迎え、情報発信スキルの差別化を図った。

## 事業の効果

- ・子育て中の女性等が情報発信のスキルを習得したことで、地元企業の公式LINE設立や公式LINE運用業務の受注につながった。
- ・地元企業にとっても、公式LINEを活用できるようになったことで、「SNSを活用したB to Cマーケティング」が可能となった。

## 目的・目標

- ・子育て中の女性等が、公式LINEを活用した情報発信スキルを習得できる講座を開講。
- 受講者： 目標30人 → 実績12人
- 公式LINEの新規設立数： 目標30件 → 実績11件
- 新規設立公式LINE1件あたりのお友達登録数： 目標20人 → 実績98人

## 連携団体

- ・加美商工会
- ・経済団体連絡協議会・町内企業
- ・加美町DX推進官民連携プラットフォーム
- ・町内組織(子育て・労働部門)

## 今後の課題

- ・地元企業への周知(女性職員の講座への参加や公式LINE活用による販路拡大の有用性)。
- ・女性のデジタル分野への進出や広報業務への起用を促すこと。
- ・公式LINEを構築する際に必要となるデザインスキルの取得。

## 事業の概要

- ・拡散型SNSからの発展として「公式LINE」を使い、顧客を囲って情報発信をすることで興味・関心を高め、消費行動を促す”消費者の行動変容”に繋がる情報発信スキルを学ぶ。
- ・対象者： 町内在住の女性または町内に通勤・通学している女性
- ・講座開催数： 全12回
- ・受講希望者に対して、補講(52回、延べ52人)を実施。
- ・講座終了後も、講師企業によるアフターサポート(受講生が受注した公式LINE制作に係る相談など)を行い、継続的に支援した。

日程	内容
6/8	導入
6/22	アカウント開設
6/29	デザイン制作
7/6	女性起業家セミナー
7/13, 20, 27, 8/3	公式LINEの操作
8/24	公式LINEの制作の演習
9/14, 21	システムの操作, 個人制作
10/5	成果報告会 & 受注相談会